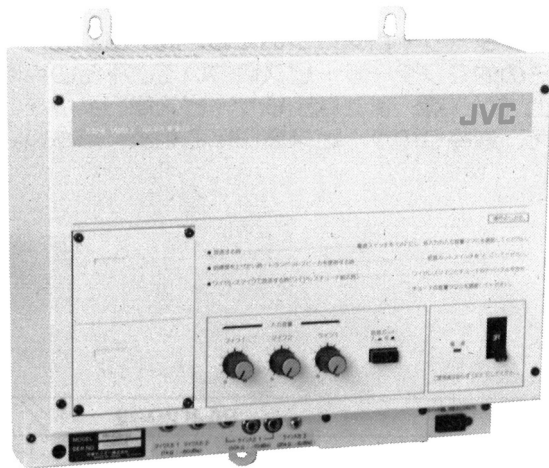


JVC

ミニウォールアンプ

型名 **PA-K20-06**
PA-K20-12

取扱設置説明書



お買い上げありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱設置説明書」をお読みのうえ、
正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全に
お使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、
必要なときお読みください。
製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際
は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製
造番号と保証書に記載されている製造番号が一致してい
るか確かめください。

特長

■多くの設置場所に対応

屋内盤、屋外盤への組込みおよび壁埋込、壁掛、電柱装
着など、用途に応じた設置方法でご使用できます。

■低音カット機能

低音カット機能を装備、トランペットスピーカー使用時、
またハウリングや明瞭度の悪い時に効果を発揮します。

■ブレーカーを採用

電源スイッチにブレーカーを採用、外部ブレーカーが不
要です。

■マイク入力、ライン入力を装備

マイク入力2系統、ライン入力2系統を装備。さらに、
ライン1入力はフォノジャック入力1つとピンジャック
入力2つが同時に使用できます。

■スピーカ切替機能

本機に接続されたスピーカを、外部アンプと本機とで切
替えて鳴らすことができます。

■ワイヤレス放送可能

ワイヤレスチューナ WT-500 シリーズ(別売り)を組み
込み、ワイヤレス放送が可能です。

ご使用上のご注意

■安全にお使いいただくために

- セット内部に触れることは危険なうえ故障の原因となります。内部の点検・調整は販売店へお任せください。
- ぬれた手で使用しないでください。本機の内部に水、金属や燃えやすいものを入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本体の上面に物を乗せないでください。上面の放熱孔をふさぐため、故障の原因となります。

■本機に異常がおこったら

- 変な音やにおいがする…などの故障状態のまま使用すると危険です。すぐ販売店に修理をご依頼ください。
- 使用中、突然、音が出なくなるなど、異常が生じた場合はただちに電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。

■マイクをご使用になる場合

- アンバランス(不平衡)タイプのマイクを5m以上延長するとハム雑音(ブーンという音)や調光ノイズなどの影響を受けやすくなります。
- マイクケーブルを延長する必要がある場合、バランス(平衡)タイプのマイクをご使用ください。詳しくはマイクの「取扱説明書」をご参照ください。

保証とアフターサービス

■保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡しますので所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。故障その他による営業上の機会損失は補償いたしません。その他詳細は保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

■サービス窓口

- ・下記URLをご覧ください。
<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>
- ・業務用修理窓口(045-939-7320)

■サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

お買い上げ販売店、またはサービス窓口に必要なことをお知らせください。

品名	: ミニウォールアンブ
型名	: PA-K20-06 または PA-K20-12
お買い上げ日	: 年 月 日
故障の状況	: 故障の状況をできるだけ具体的に
お名前	:
ご住所	:
電話番号	:

■商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適切に処理してください。

仕様

型 名	PA-K20-06	PA-K20-12
定 格 出 力	60W	120W
入 力 回 路	マイク2回路 - 60dBs 1k Ω 、 - 60dBs 1k Ω (電子平衡) ライン2回路 - 10dBs 50k Ω 、 0dBs 20k Ω	
出力インピーダンス	167 Ω (100V ライン)	83 Ω (100V ライン)
電 源	AC 100V 50/60Hz (AC アウトレット 2 個付)	
定格消費電力	60W、定格出力時 145W	105W、定格出力時 278W
外 形 寸 法	幅 321 mm × 高さ 306 mm × 奥行 142 mm (最大突起部含む) 幅 321 mm × 高さ 263 mm × 奥行 118 mm (突起部含まず)	
重 量	7.6kg	9.6kg
添 付 物	保証書..... 1 取扱設置説明書..... 1	取り付け用ビス・ナット..... 1組

各部の名称と働き

ブランクパネル

ワイヤレスチューナー WT-500 シリーズ (別売り) を組み込む時、取りはずし、ユニットを取り付けてください。

入力音量調節つまみ

マイク1、マイク2、ライン1の入力音量を調節します。右へ回すと大きくなります。
(注)・ライン2は固定音量です。音量は接続した機器で調節してください。

電源表示灯

電源スイッチが“入”になると点灯します。

電源スイッチ

(ノーヒューズサーキットブレーカー)

レバーを上へ押し上げると“入”に、下へ下げると“切”になります。“切”の状態では、外部のアンプを使って本機に接続されたスピーカを鳴らすことができます。“入”では本機が優先します。(接続のしかたスピーカ入力・スピーカ出力切替図参照)

※ご使用にならないときは電源スイッチを必ず“切”にしてください。

AC OUTLET

(2ヶ合計 MAX 300W)

外部機器に AC100V を供給するときに使用します。電源スイッチが“切”の時は使用できません。

端子盤カバー

AC100V電源線、スピーカ線を接続する時このカバーをはずして行います。通常はさわらないで下さい。

低音カットスイッチ ()

スイッチを押すと“入”に、再び押すと“切”になります。

トランペットスピーカ使用時や、ハウリングの起こる時、また、低音がこもって聞きとりにくい時、“入”にして不要な低音をカットします。

入力ジャック

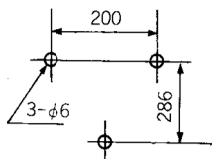
マイク1、マイク2：インピーダンス 600Ω のマイクに適合。電子平衡入力ですので、マイクケーブルを長くできます。(約 100m)

ライン1：フォノジャック1つとピンジャック2つが同時に使用できます。ピンジャックにはテープデッキ出力、CDプレーヤ出力等を接続します。

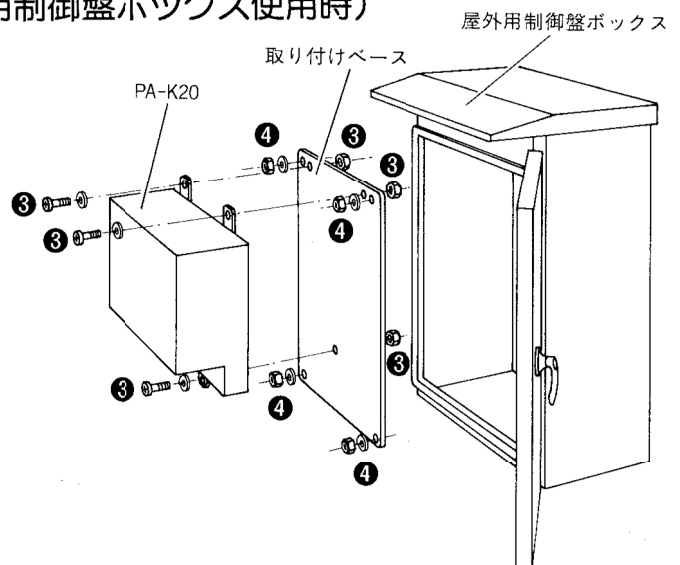
ライン2：ラジオ・カセットなどの出力を接続するためのミニジャックです。

設置のしかた (例 屋外用制御盤ボックス使用時)

- 1 屋外用制御盤ボックスの扉を開け、内部にある取り付けベースをはずします。(ナット4ヶ所)
- 2 取り付けベースに PA-K20 の取り付け穴をあけます。(3ヶ所) (PA-K20 に雨滴がかからないようなるべく上の方に穴をあけてください。)

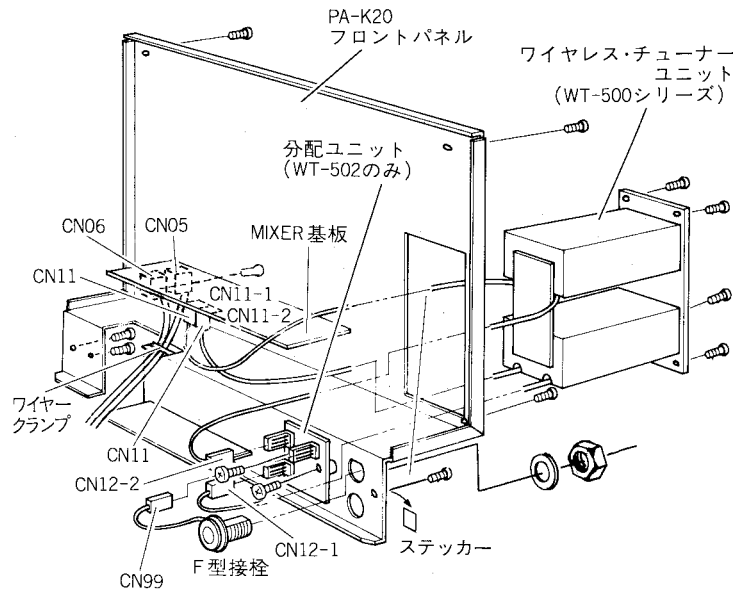


- 3 付属のビス、ナットで PA-K20 を取り付けベースに取り付けます。
- 4 ナット4ヶで屋外用制御盤ボックスに PA-K20 のついた取り付けベースを取り付けます。
- 5 電源コード、スピーカ線は屋外用制御盤ボックスの通線孔より引き入れます。



ワイヤレスチューナーの取り付けかた

1. PA-K20 のフロントパネルを取りはずします。(ビス7本)
2. フロントパネル裏面のミキサー基板 CN05、CN06 のコネクタを抜き、ワイヤークランプをゆるめて、本体からフロントパネルを分離します。
3. ブランクパネルをはずして(ビス4本)、ワイヤレスチューナーユニット WT-500 シリーズを、取りはずした4本のビスで取り付けます。
4. ワイヤレスチューナー付属のF型接栓を、フロントパネル裏面左下に取り付けます。(ステッカーをはがしてください。)
5. WT-502 の場合は、ワイヤレスチューナー付属の分配ユニットをビス2本で、フロントパネル裏面左下に付属の2本のビスで取り付け、F型接栓のCN99 コネクタを、分配ユニットのCN99コネクタに差し込みます。
6. チューナーユニットのCN11コネクタ(WT-502は2個、WT-501は1個)を、PA-K20 のMIXER 基板のコネクタCN11-1、CN11-2に差し込みます。(WT-502は両方に、WT-501はどちらか片方に。)
7. WT-502 の場合はチューナーユニットのCN12コネクタ2個を、分配ユニットのコネクタCN12-1、CN12-2に差し込みます。



接続のしかた

PA-K20 フロントパネルにビス止めされている端子盤カバーを取りはずします。

1. スピーカ出力

スピーカ出力端子H、Cに 100V ライン用スピーカを接続します。スピーカ負荷の合計W数はPA-K20-06は最大60W、PA-K20-12は最大120Wまで接続できます。

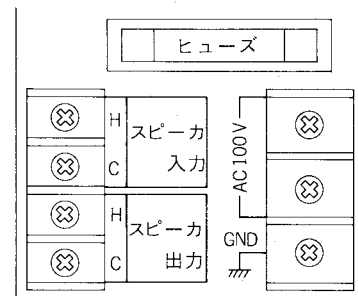
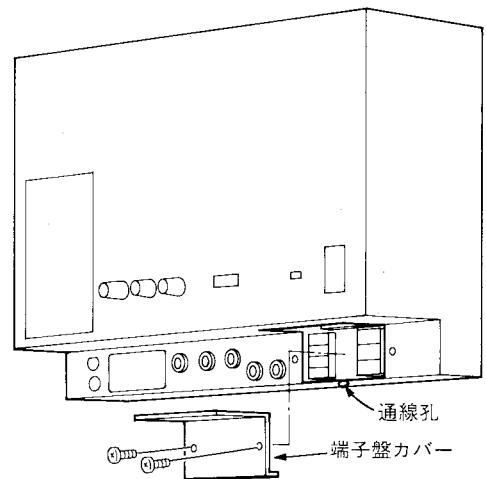
2. スピーカ入力

外部のアンプを使って本機に接続されたスピーカを鳴らす場合、外部アンプの 100V ライン出力を接続します。(本機使用時が優先します。)

※スピーカ負荷W数以上の外部アンプを接続してください。

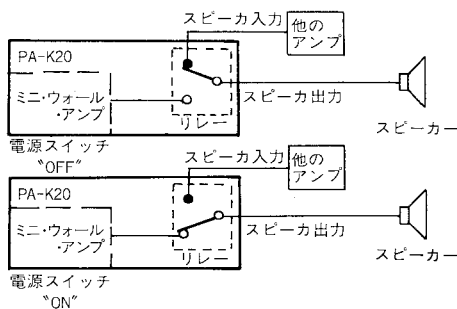
3. AC 100V, GND

AC 100V ラインを AC 100V 端子に接続します。アースコードを GND 端子に接続します。(屋外、プールサイドに設置する時は必ず大地アースしてください。)



〔端子盤見取り図〕

スピーカー入力・出力切替図



JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話 ☎ 0120-2727-87

携帯電話・PHS 📞 0570-010-114

一部のIP電話など ☎ 045-450-8950

FAX ☎ 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12